

2019.3.1

13:20-17:50 (受付 13:05~)
会員対象 (今回入会を含む)

教育講座 (13:30-15:30)

座長：日本赤十字社 九州ブロック血液センター長 入田 和男
演者：北海道大学病院 教授 南須原 康行 / 慶應義塾大学大学院 教授 前田 正一

いまだ混乱する診療関連死対応：医療事故調査・支援センターへの報告と警察署への届出

1. 医療事故調査・支援センターへの報告

- 1) センター報告の基礎知識
- 2) 残された課題：「予期した」・「医療に起因する」の要件等
- 3) 「医療事故」の該当性について医療側と患者側に意見の相違がある場合など、
具体問題への対応について

2. 警察署への届出

- 1) 医師法21条の解釈
- 2) 誤嚥や転倒により死亡した場合など、問題対応に関わる考え方について

3. 解剖に関する諸課題

- 1) 病理解剖：実施についての医療機関の態度等
- 2) 司法解剖：解剖結果の把握等

講演：近年のトピックス (15:40-16:10)

座長：回生病院 名誉院長 中村 憲二 演者：医療法人雄心会 病院局長 青野 允

心肺停止状態に対する心肺蘇生法施行を考える

～119番通報で現場に到着した救急隊員が本人・家族等の意思に反して蘇生を試みた症例～

会員報告 (16:20-17:50)

座長：かわぐちクリニック 院長 川口 雅裕

- 1. 化学療法時のB型肝炎再活性化防止への取り組み 沖 洋充 (北海道大学病院)
- 2. 歯科診療におけるインプラント埋入術に対するインフォームド・コンセント
-歯科医師を対象とする意識と実態についての調査研究- 村田 真穂 (慶應義塾大学)
- 3. 双極性障害治療におけるインフォームド・コンセントと患者説明のための基礎データ：レセプト・健診
データに基づくコンプライアンス評価とリアルワールドエビデンスの構築 西村 詩織 (東京大学)
- 4. 放射線検査における医療被ばくについての認識：医師と患者を対象とした調査研究 石川 英里 (慶應義塾大学)
- 5. 生殖補助医療により出生した子をめぐる法的親子関係(判例報告) 原田 香菜 (早稲田大学)

申込方法：当研究会のホームページよりお申し込み下さい。(http://plaza.umin.ac.jp/dhsc/)

参加費 事前申込・事前支払い：6,000円 (一般)
5,000円 (会員、2日間分)
当日申込 (事前申込者のうち参加費未納者を含む)：8,000円 (一般)
7,000円 (会員、2日間分)

※ご入金後の返金は致しません。
※30歳以下の学生・大学院生：無料 (事前申込の上、受付で学生証を提示ください。定員：30名)

事前申込 平成31年2月22日 (金) 締め切り

受講証 当日お渡しします。

問合先 FAX ; 020-4664-1995 E-mail ; infosmcm-group@umin.ac.jp (問い合わせ専用)

医療事故・紛争対応研究会 第13回年次カンファレンス in 横浜

2019.3.2

9:20-16:30 (受付 9:00~)
一般・会員対象

後援：日本医師会・日本看護協会

講演：近年のトピックス (9:30-12:15)

座長：静岡県立静岡がんセンター 部長 坪佐 恭宏 座長：慶應義塾大学大学院 教授 前田 正一

画像診断報告書の確認・
診断結果の患者説明
9:30~11:10

- 1. 近年の報道事例の整理と関連学会による
メッセージの要点 (座長解説)
- 2. 管理の強化
 - 1) 診断報告書の確認の漏れ：
問題背景、新たな取り組み、課題、提言
演者：東北大学病院 特命教授 藤盛 啓成
 - 2) 診断結果の患者説明の漏れ：
問題背景、新たな取り組み、課題、提言
演者：済生会新潟第二病院 副院長 酒井 靖夫

末期医療とアドバンス・ケア・プランニング
11:10~12:15

- 演者：熊本大学大学院 教授 門岡 康弘
- 1) アドバンス・ケア・プランニング (ACP)
とはなにか、ACPの基本的な理念
 - 2) ACPと事前指示 (リビングウィル、代理人指示)の違い
 - 3) ACPの取り組みの実際
 - 4) 重要な研究結果 (ACPIは、患者・家族満足度や、実際の医療内容に影響を与えるか?)など)
 - 5) 残された課題

講演：患者の管理に関する医療従事者の過失 (13:15-15:15)

座長：伊藤産婦人科医院 院長 伊藤 進一
演者：札幌弁護士会 弁護士 坂本 大蔵・浅野 綾子

- 1. 医療事故訴訟の近年の動向
- 2. 患者の管理に関する過失と裁判所の考え方
 - 1) 転倒 2) ベッドからの転落 3) 誤嚥 4) 褥瘡 5) 抑制帯使用

教育講座：守秘義務・個人情報保護 (15:30-16:30)

座長：日本医療機能評価機構 部長 栗原 博之 演者：早稲田大学 准教授 横野 恵

- 1. 守秘義務・個人情報保護の基礎理念・法規定
- 2. 具体的場面での守秘義務・個人情報保護
 - 1) がん告知や感染症の説明など、家族への情報提供
 - 2) 虐待や違法薬物使用が疑われる場合の警察等への通報
 - 3) 病院職員による業務とは無関係の目的でのカルテ等の閲覧
 - 4) 患者から摘出された臓器、組織等の研究利用
- 3. 守秘義務・個人情報保護と医療従事者・医療機関の民事・刑事上の責任

会場：はまぎんホールヴィアマーレ
(横浜市西区みなとみらい3-1-1 横浜銀行本店ビル1階)